

<校訓>

高志共生

大庄中通信

大庄中学校
H24 年度第 5 号
(H24. 5. 17・木)

クラブ加入のすすめ

新学期から 6 週目、ゴールデンウィークと家庭訪問期間も終わり、各クラブでも 1 年生が本格的に活動に参加し始めています。

部活動は、共通の興味や関心を持つ仲間と一緒に技能や知識を習得する、友達・先輩・後輩とよりよい人間関係ができる、礼儀正しさや挨拶が身につく、集団や組織づくりの経験ができる、規則正しい生活が送れる、体力向上や健康増進に役立つ、人格形成や社会性の涵養に役立つ、…などのさまざまな教育的効果や意義が評価されています。



クラブ加入率が低い大庄中

ところで、今年の大庄中の運動部加入率は 46.2% (1 年生: 55.6%、2 年生: 44.9%、3 年生: 38.3%) でした。これは、市内平均の 49.5%、阪神間平均の 61.4%、県平均の 67.4%、全国平均の 64.1% をいずれも下回っています (本校平均以外は 2 2 年度か 2 3 年度の数値)。本校の運動部と文化部を合計した加入率が 65.7% ですから、これが全国の運動部加入率を少し上回っているという現状です。



もちろん、学校以外での体育的・文化的活動に取り組んでいたとしても、学校の部活動に参加できない人もいます (今年の 1 年生は、学校のクラブと学校外での体育的・文化的活動をしている人を合計すると 87.4% となります)。また、2・3 年生では、部活動での人間関係のトラブルなどが引き金となって途中で退部した人もいます。そのようなことを考慮しても、本校のクラブ加入率は低い方かと思えます。1 年生の時に入っても 3 年間続かないことなども、クラブ加入率の低い原因の一つかもしれません。これからでも遅くはありません。クラブに入部している人が少しでも増えることを望んでいます。

昔のことですが…

4 5 年ほど前の私自身の中学生の頃の記憶です。当時は小学校の頃にいろいろなスポーツを経験することはありませんでしたから、その辺の原っぱでよくやっていた野球でもやるか…という単純な動機で野球部に入部するつもりでした。入学して、いざ野球部の練習を見ていると、1 年生は球拾いと声出しばかりなのにイヤ気がさして、すぐ試合に出られそうな陸上部に入部することにしました。そんな不純な動機でのクラブ選びでしたから、まさかこの歳になるまで陸上競技に関わり続けるとは、夢にも思いませんでした。しかし、競技を大学まで続けたことや教員になってからも陸上競技の指導ができたことなどから、陸上競技をやっていなかったら得ることのできなかったことをたくさん経験できました。今となっては、中学生のときにクラブ (陸上競技) に入って本当によかったと思っています。

「ケータイ連絡網」登録のお願い

4 月に、PTA からの「ケータイ連絡網」加入についてのお知らせをお配りしました。

これは、3 年前の 5 月に新型インフルエンザが大流行したときに、電話を使った連絡網がなく、連絡に大変困った反省から、PTA のご協力で学校や PTA からの連絡や緊急な場合の情報提供のために導入されたものです。学校では、以前は電話による連絡網を作成していましたが、留守で電話が繋がらないことが多かったり、固定電話を置かないご家庭が増えたり、個人情報の問題があったり…ということから、電話連絡網を作らないようになりました。



本校の「ケータイ連絡網」の全校の登録率は、5 月の始めの集計ですが、約 69% にとどまっています。1 年: 85%、2 年: 58%、3 年: 66%…と学年によって少し差があります。登録の手続きは、空メールを送るだけで、個人のお名前や携帯番号などの個人情報を学校や業者が知ることは一切ありません。携帯電話やパソコンで学校からの連絡や情報をほぼリアルタイムで得ることができますので、安心して、できるだけ多くのご家庭が登録いただきますよう、お願いをいたします。

「放課後チャレンジスクール」実施について



本年度も、5 月 21 日 (月) から「放課後チャレンジスクール」を行います。

これは、市の学力・生活実態調査の結果の分析から、学習習慣の確立や自主的に学習に取り組む姿勢を身につけさせるために、放課後や土曜日に教職経験者と指導補助員が生徒の自主学習の学習支援を行うもので、「学力向上クリエイティブ事業」の一つとして平成 22 年度から行なわれています (平成 19~21 年度は「土曜チャレンジスクール」)。今年度は、来週の 21 日 (月) から 3 学期の学年末テストの前までの原則として月曜と木曜の 16:00~17:50 に実施します。年間で 35 日の予定です。

家庭学習のとき、自分一人ではわからないところがあるが教えてくれる人がいない、学校の授業で少し理解できにくいところがある…などという人にとっては、自主学習のきっかけをつかむよい機会になります。募集期間が終わってからの申込も可能ですので、一人でも多くの生徒が参加してくれることを望んでいます。

制服リサイクルのお願い

3 月の卒業式の時期に PTA から依頼があったとお聞きしましたが、使われなくなった標準服 (ブレザー・ズボン・スカート・カッターまたはブラウス・ネクタイまたはリボン)、体操服、上履きスリッパ、体育館シューズ、通学靴、通学カバン、補助カバンなどがございましたら、学校に寄付していただけたら大変にありがたく存じます。忘れ物や急な転入生への貸し出し用などに利用したいと思っています。受け取りの窓口は教頭といたしますが、教頭不在の時は教員または事務室に預けさせていただきますよう、お願いをいたします。

(文責: 校長 福井 隆夫)